

平成 28 年 4 月 6 日実施

## 秦野高校入学式 校長のことば（概要）

362 名の新生の皆さん、そして保護者の皆様、本日はご入学おめでとうございます。秦野高校はここ秦野市下大槻の広畑ヶ丘に校舎を移し、開校式を実施した大正 15 年（1926 年）10 月 29 日を開校記念日とし、今年で創立 90 年を迎えます。それ以前の平塚市金目の宗信寺を仮校舎としてスタートした草創期を入れると、130 年に及ぶ、神奈川県内でも有数の伝統を誇る学校です。第 29 代の校長として、皆さんの入学を心より歓迎いたします。

最初に、秦野高校が大切にしている想いについてお話しします。「国家百年の計は教育にあり」という言葉がありますが、私たちは未来を担う人間を真剣に育てたいと考えています。そのために、「教育」の大きな柱として、「文武両道」「凡事徹底（あたりまえのことをあたりまえにする、ということです）」「地域貢献」の 3 つを掲げています。また、「学校経営」の方針として、「できることは何でもやる学校」「調子に乗っている学校」「動きの見える学校」をめざしています。

3 月 28 日に、神奈川県教育長より、「秦野高等学校のミッション」を受け取りました。ミッションとは、使命や果たすべき役割、めざす姿のことです。当然、高校によってそれぞれ異なります。2, 3 年生には、昨日、始業式で伝えました。これから読みますので、しっかりと聴いてください。

### 秦野高等学校のミッション

全日制普通科の高校として、生徒一人ひとりの学習や進路等の目標の実現に伝えるため、学年制によるカリキュラム・マネジメントに学校全体で取り組み、学力の育成、豊かな人間性や社会性を培い、社会的・職業的に自立することをめざした学校づくりに取り組む。

教育課程については、共通教科・科目を中心に、生徒の特性や地域・学校等の実情を踏まえながら、普通科として適切な編成を行う。

これまで、開校以来の「文武両道」「質実剛健」の伝統を継承し、「知・徳・体」を兼ね備えた人材の育成に取り組んできたが、今後はさらに、生徒が自ら課題を発見し解決する力を育み、主体的に学ぶ意欲を高めることをめざした不断の授業改善の実施等、これからの時代に求められる資質・能力に向けた教育活動の充実に取り組む。

また、平成 28、29、30 年度の 3 年間「ICT 利活用授業研究推進校」として研究開発に取り組み、その成果を地域の県立高校に様々な機会を設けて普及する。

今読んだ内容が神奈川県教育委員会から与えられた「秦野高校のめざす姿」です。今まで秦野高校が進めてきた積極果敢な教育活動を認めていただき、さらなる向上への後押しをしていただいています。

ところで、高校での初日を迎えた新生の皆さんにとって、秦野高校在学中に「めざす姿」はどのようなもののでしょうか？江戸時代の終わり頃に活躍した坂本龍馬は『人の世には道は一つということはない。道は百も千も万もある。』と言っています。皆さんにはぜひ「自

分はどうなりたいのか？」をじっくりと考えてほしいと思っています。経験していない未来のことですから、わからなかったり、とまどうのは当たり前です。しかし、「何のために？」と「めざす姿」を持っていると、辛いことがあっても、頑張り、乗り越えることができます。いろいろと考え、行動する中で、「めざす姿」が途中で変わることはよくあります。そうしたら、また考えれば良いのです。それを「成長」と呼びます。

さて、秦野高校の校長として、私は「今年度のめざす姿」を決め、昨日の始業式で宣言しました。テーマは、『殻を破る』です。「こんなものかな」と思ったところから、さらに一歩も二歩も先をめざして行動していきます。

それを実現させるため、わかりやすいキーワードを3つ考えました。

「その1」は「全国から秦野へ」「秦野から全国へ」、さらに「世界へ」です。これまでに築いてきた全国の仲間たちとの「ネットワーク」「つながり」をさらに広げ、活用していきます。全国の動きや全国の仲間たちの頑張りも伝えていきたいと考えています。創立90周年に関連し、様々な事業を行っていきます。今年の秋には、これまで交流を続けてきたオーストラリアのカジョリーナシニアカレッジという高校の生徒や先生が秦野にやってきて、秦野高校や秦野市との交流事業を行います。皆さんには、神奈川だけを視野に入れるのではなく、全国さらには世界を見る目を持ってほしいと思います。

「その2」は「初志貫徹」です。最初に抱いた志を貫き、途中で辛い場面があっても、へこたれず、あきらめず、最後まで頑張り抜いて実現させることです。成功体験を積み上げることは、自信にもつながっていきます。

そして、「その3」は「不易（ふえき）」と「流行（りゅうこう）」です。ちょっと難しい言葉ですので、初めて聞く人が多いかと思います。ものごとには、時代の流れにより変えていかなければいけない「流行」があります。その一方で、「豊かな人間性」や「人を思いやる心」のように、時代の流れに関係なく変えてはいけない、保っていかなければならない「不易」があります。信念と志をしっかりと持ち、自分で判断する力を向上させることが大切です。

本日は、高校初日にあたり、「めざす姿」を持つことの重要性について、いくつか話をしました。

本日もご列席いただきました保護者の皆様、そしてお忙しい中をご臨席いただきましたPTA関係者様、同窓会関係者様、学校評議員様に厚くお礼申しあげます。

本日はご入学まことにおめでとうございます。



本日は晴天、ぽかぽか陽気、桜は満開 [写真は正門付近]



【写真提供】 P T A 広報委員会

【協力】

- ・演奏 吹奏楽部、弦楽合奏部
- ・合唱 合唱部、運動部部員 他有志
- ＜開会曲＞ Yes, I Believe in You (秦野高校 80 周年記念歌)
- ＜披露＞ 秦野高校校歌